

製品名: USP13 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00260**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF, FC, IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200, FC 1:50-1:100, IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 97 kDa; Observed MW: 97 kDa

抗原情報

遺伝子名	USP13
別名	Deubiquitinating enzyme 13; Isopeptidase T3; ISOT3; UBP13; USP13
遺伝子 ID	8975
SwissProt ID	Q92995
免疫原	ヒト USP13 の合成ペプチド

背景

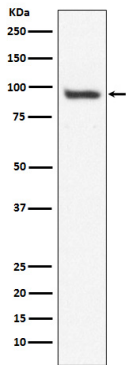
オートファジーの重要な調節因子である BECN1 の脱ユビキチン化を媒介し、PIK3C3/VPS34 を含む複合体の安定化に寄与する。ま

た、p53/TP53 の安定性に必須の調節因子である USP10 の脱ユビキチン化も誘導する。

研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

画像データ



USP13 抗体を使用した HepG2 溶解物中の USP13 のウエスタン プロット分析。